

HPVワクチン予防接種の費用助成

助成対象が9価ワクチンのみに  
なりました

定期接種におけるHPV（ヒトパピローマウイルス）感染症予防接種で使用可能なワクチンが、9価ワクチンのみとなりました。

これに伴い、市が指定する任意の予防接種（行政措置）における、男子のHPV感染症予防接種への助成も、9価ワクチンのみを対象とします。



▽行政措置①小学6年生～高校1年生に相当する年齢の男子、②令和7年度に接種を開始したが、接種が完了していない高校2年生相当の年齢の男子（令和8年度のみ助成対象）

**自己負担金** 無料

**対象ワクチン** HPV9価ワクチン

※既に2価ワクチンまたは4価ワクチンで接種を開始している場合は、医療機関へ相談ください。9価ワクチンに切り替えて接種できる可能性があります

**接種回数** 3回

※9価ワクチンを15歳未満で接種開始した人は、全2回の接種で接種を完了することができます

**実施医療機関** ▽定期接種Ⅱ県内実施医療機関または県外の医療機関（県外で接種する場合は、事前に市保健センターへ連絡してください）

▽行政措置Ⅱ広域内の実施医療機関のみ（広域内の実施医療機関は、市ホームページで確認してください）

**予診票** ▽定期接種Ⅱ中学1年生の対象者に郵送します

※小学6年生または予診票を紛失した人で、接種を希望する人は、母子健康手帳を持参して市保健センターへ来てください

▽行政措置Ⅲ市保健センター窓口で配布します。母子健康手帳を持参して市保健センターへ来てください

**接種方法** 事前に予診票を受け取り、医療機関に予約を行ってください。接種当日は、本人確認書類（マイナンバーカードなど）と母子健康手帳、予診票を持参して、実施医療機関で接種してください

**問合せ先** ■市保健センター  
（☎251321）  
ホームページID 439、11223

麻しん風しん任意予防接種費用の一部助成

対象は麻しん風しんの抗体価の低い人

**対象者** 抗体検査の結果、麻しんまたは風しんの抗体価が低いとされた人で、次の①～④のいずれかに該当する人

①0歳児の同居者 ②妊娠を希望する女性の同居者 ③妊娠を希望する女性の同居者 ④妊婦の同居者

**使用ワクチン** 麻しん風しん混合ワクチン、麻しん単独ワクチン、風しん単独ワクチン

**自己負担額** 医療機関が定めた接種費用から次の助成額を引いた額

▽麻しん風しん混合ワクチンⅡ5000円助成

▽麻しん単独ワクチンⅡ3000円助成

▽風しん単独ワクチンⅡ3000円助成

**接種方法** 事前に市保健センターで申請し、予診票を受け取ってから、医療機関に予約をしてください

**抗体検査** 県は、麻しんと風しんの抗体検査事業を実施しています。詳細は、左の2次元コードを確認してください

**問合せ先** ■市保健センター  
（☎251321）  
ホームページID 438



4月からの高齢者肺炎球菌予防接種

肺炎の重症化予防に定期または任意接種を

《高齢者肺炎球菌定期接種》

「広報しづかわ」3月号に掲載した、高齢者肺炎球菌の定期接種について、4月1日からの自己負担額が決まりました。

**自己負担額** 3000円  
ホームページID 8138

《高齢者肺炎球菌任意接種》

**対象者** 接種当日に66歳以上の  
人

※過去に市の助成を受けて接種をした人は対象外となります

**使用するワクチン** 薬事承認されている肺炎球菌ワクチン

**助成額** 2000円

**予診票** 接種を希望する人は、市保健センターに問い合わせてください

**実施医療機関** 渋川広域圏内の予防接種委託医療機関

**問合せ先** ■市保健センター  
（☎251321）  
ホームページID 440

帯状疱疹ワクチン接種費用の一部助成

定期接種と任意接種で対象者が異なります

《共通事項》

**接種に使用するワクチン** 生ワクチン（1回接種）か組換えワクチン（2回接種）のいずれか

**問合せ先** ■市保健センター  
（☎251321）

《定期接種》

**対象者** 次のいずれかに該当する人

①年度内に65歳になる人

②年度内に70・75・80・85・90・95・100歳になる人（令和7年度～11年度までの経過措置）

《任意接種》

**対象者** 接種当日に50歳以上で、定期接種の対象にならない人

**自己負担額** ▽生ワクチン＝2,000円 ▽組換えワクチン＝1回につき6,000円

**予診票** ▽対象者①と②に該当する人＝令和8年4月上旬に個別に発送します ▽対象者③に該当する希望者＝市保健センターに申請してください

**ホームページID** 12065

《任意接種》

**自己負担額** 医療機関が定めた接種費用から次の助成額を引いた額

▽生ワクチン＝6,000円助成

▽組換えワクチン＝1回につき1万5,000円助成

※過去に市の助成を受けて接種を完了している人は対象外

**予診票** 市保健センターに申請してください

**ホームページID** 9948

RSウイルスの母子免疫ワクチン接種

令和8年4月から定期接種に追加されました

RSウイルス感染症は、RSウイルスによって引き起こされる呼吸器の病気です。生後6か月以内の児が感染すると、重症化するリスクが高いとされています。

生まれてくる赤ちゃんのRSウイルス感染症予防を目的として、令和8年4月1日から、妊婦のRSウイルスの母子免疫ワクチン接種が定期接種に追加されました。

**対象者** 妊娠28週0日～36週6日

の妊婦（妊娠毎に1回まで対象）

**自己負担額** 無料

**予診票** 予診票は、母子健康手帳交付と同時に配布します

※令和7年度に母子健康手帳を受け取っている対象者には郵送します

**接種方法** 実施医療機関に予約をしてください。接種日当日は、予診票・母子健康手帳（妊娠している児のもの）・本人確認書類（マイナンバーカードなど）を持参してください。接種に当たっ

ては、医師による体調の確認を受けた上で、接種してください

※里帰りなどの理由で県外で接種する場合は、接種方法が異なります。事前に市保健センターへ連絡してください

**その他** 実施医療機関や健康被害救済制度などについては、市ホームページを確認してください

**問合せ先** ■市保健センター  
（☎251321）  
ホームページID 15298

# 助成希望者は必ず事前に申請を

対象者・助成額など 別表1  
のとおり

申請方法 医療機関へ予約  
後、受診前に保険年金課または  
各行政センターへ(市国保  
加入者は電子申請ができてま  
す)

申請時に持参するもの 保険  
資格の分かるもの、受診シ  
ール、質問票、振込先口座情報  
が分かるもの(別表2の医療  
機関以外で受診する人のみ)  
※受診シールと質問票は5月

▽受診日当日に市国民健康保  
険などから脱退している場  
合、市の助成は受けられませ  
ん  
▽検査結果に応じて、市や県  
後期高齢者医療広域連合から  
保健事業などを案内する場合  
があります  
ホームページID 12008  
詳しくは、☎保険年金課  
(☎2429)へ。

(別表1) 令和8年度人間ドック検診費助成について

医療保険	国民健康保険	後期高齢者医療制度
対象者	国民健康保険税を完納している世帯で、特定健診わかば健診を受診しない人	後期高齢者医療保険料を完納しており、後期高齢者健康診査を受診しない人
申請期限・受診期限	令和9年3月31日(水)	令和9年1月30日(土) ※申請期限は令和9年1月29日(金)
対象の検診(※1)	①日帰りドック ②二日ドック ③脳ドック(日帰りドックと併診)	
助成額	検診費の3分の2以内	
上限額	①日帰り 2万5,000円 ②二日 3万円 ③脳	2万円

※1 日本人間ドック学会の定める検査項目の実施が助成要件となります。助成の対象になるかは、事前に医療機関に確認してください

(別表2) 令和8年度人間ドック指定医療機関一覧

地域	医療機関名	人間ドックの種類		
		日帰り	二日	脳
洪川市	石北医院	○	-	-
	大谷内科クリニック	○	-	-
	川島内科クリニック	○	-	-
	北関東循環器病院	○	○	○
	洪川中央病院	○	-	○
	塚越クリニック	○	-	-
	北毛病院 ※2	○	-	○
前橋市	群馬県立心臓血管センター	○	○	○
	群馬中央病院	○	○	○
	群馬県健康づくり財団	○	-	-
高崎市	黒沢病院附属ヘルスパーククリニック	○	○	○
	三菱クリニック	○	-	-
	日高病院	○	-	○
その他	日本健康管理協会伊勢崎健診プラザ	○	-	-
	角田病院(玉村町)	○	○	○

※2 組合員か否かで検診費が異なります(申請時に確認)

▽受診日当日に市国民健康保  
険などから脱退している場  
合、市の助成は受けられませ  
ん  
▽検査結果に応じて、市や県  
後期高齢者医療広域連合から  
保健事業などを案内する場合  
があります  
ホームページID 12008  
詳しくは、☎保険年金課  
(☎2429)へ。

▽受診日当日に市国民健康保  
険などから脱退している場  
合、市の助成は受けられませ  
ん  
▽検査結果に応じて、市や県  
後期高齢者医療広域連合から  
保健事業などを案内する場合  
があります  
ホームページID 12008  
詳しくは、☎保険年金課  
(☎2429)へ。

国保人間ドック  
検診費助成申請  
はこちらから▼



## 50歳以上が対象の胃がん検診(胃内視鏡検査)

# 早期発見・早期治療のため2年に1度は受診を

検査を希望する人は申し込みをしてください。

対象者 令和9年3月31日(水)現在で50歳以上の人  
申込方法・指定医療機関など

「受診の手引き」(広報しぶかわ4月号と合わせて配布)または市ホームページ(ID=5727)を確認してください

受診間隔 2年に1回

実施期間 6月1日(月)~12月19日(土)

自己負担金 2,000円(50歳の方は無料)

※市民税非課税世帯・生活保護受給世帯の人は、事前に市保健センターまたは各行政センターに申請すると免除になります

詳しくは、☎市保健センター(☎1321)へ。

初めて対象となる

50歳になる人は

自己負担金が **無料** です!!



初めて胃内視鏡検査の対象となる50歳の人(昭和51年4月1日~昭和52年3月31日生まれ)は、無料で受診ができます。

対象者全員に必要な書類を郵送しますので、申し込みは不要です。直接、医療機関へ予約をしてください。